



## 質 問 の 内 容

### ① グラウンドゴルフコース建設

グラウンドゴルフの人気は急激に上昇してきました。昭和57年に生涯スポーツの一環として島根県で考案されました。「社団法人グラウンドゴルフ協会」も平成元年に設立し、今やグラウンドゴルフ愛好家は全国で何と、約150万人と言われております。

多可町でも老人クラブ連合会をはじめ、協会も立ち上げられ、盛んにプレーを楽しんでおられます。また近隣周辺での大きな大会にも積極的に参加され、優秀な成績を収めておられます。多可町でも3年前から「敬老発祥の地祈念大会」が開催され、主催者側として大いに盛り上げて頂いており、多可町もこの大会に協賛しております。

もう一点、少子化の精だろろうと思いますが、今年から夏の子連協の球技大会も野球からグラウンドゴルフに種目変更となりました。町内の愛好者の方々からよく耳にするのが、「専用のグラウンドゴルフコースが欲しい」と言う声です。

そこで、昨年度から中区牧野にある「余暇村公園」が県から多可町へ10年間で約3億円で移譲を受けました。入場無料とは言え年間約11万人利用者がある実績と、いずれ町有地にしたいと言うことで、我々議会も渋々承認しました。併せて、今は収入のない公園施設ではありますが、人件費をできるだけ抑えつつ、ある程度の収入が得られる工夫なり整備を早急に検討しますとのことでしたが、その後どのように検討されておられるのでしょうか。

そこで今、多可町でも大変人気を博しているグラウンドゴルフの専用コースを是非余暇村公園に建設すべきと考えます。

今後団塊の世代が増えることは間違いないので、生涯スポーツスポーツとして、子供から高齢者までみんなが、健康維持増進を図りながら楽しく生活して行くのが重要です。

町長もよくグラウンドゴルフ大会の開会式にも招待されて出席されておられますので、その人気や関係者の熱心さは充分感じておられると思いますし、専用コースの建設の要望もお聞きされているはずですが、どのように捉えておられますか。お伺いします。それとも余暇村公園のもっとベストな利用方法を考えておられますか。